

JRCA 2025 年度 第 6 回理事会 議事録

2025 年 5 月 26 日 (月) 19:00～ Web 会議

参加者： 福永会長、高桑、佐藤、伊藤、
齊藤、中島、石城、倉林、渡辺、
西井、新井、津田

1. YUHO Rally 飛鳥 supported by トヨタユニテッド奈良.について

- ・ 場所を天理市に移しての開催となったが運営上の問題はなかった。
- ・ サービスパークは地域の方やギャラリーがたくさん集まって賑わっていた。
- ・ セレモニアルスタートは多く市民が集まり賑わっていた。
- ・ HQ とラリーコントロールが離れており、一部で混乱が見られた。HQ とラリーコントロールは近くにあるほうが理想と感じた。
- ・ 電波の弱いステージでは、各選手に Wi-Fi を設定してもらうこととスターリンクを活用して安全管理が出来た。
- ・ SS 速報は好評だった。
- ・ SS3/SS6 の後のリエゾンが長かったことで大変だったが天候が悪い中沿道にギャラリーはたくさん応援していた。
- ・ サービスパークの退出時間が 19:30 に設定されており、レグ離脱してレグ 2 で復帰するために車両の整備を行う作業が大変だった。

2. その他

- ・ JRCA 会員は、現在計 51 名(内訳:個人 31 名、FC 14 名、団体 6 名)
- ・ 日本自動車工業会より JRCA に対し、Japan Mobility Show 2025 においてラリー車両の展示を行えないかとの協力依頼をいただいた。条件としては日本の全自動車メーカーのラリー車両展示、費用は JRCA 負担ということで、検討することとなった。
- ・ 選手部会からエントラント部会に名称変更することとなった。
- ・ 会員種別ごとのメリットについて継続検討することとなった。
- ・ 会則の見直しについて。会長、副会長の任期は現行の 1 年間を 2～3 年の複数年に延長してはどうかとの意見が出た。現在の各部会のあり方や名称を含めて検討することとなった。

3. 次回理事会について

- ・ 6 月 17 日(火)以降の週で調整する。

以上